

国際協力活動 —世界からの来関者—

税関では、WCO（世界税関機構）と連携・協力を図りながら、国際的な税関手続の調和・統一及び税関行政に関する国際協力を推進しています。神戸税関においても、WCOをはじめ各国税関関連機関と情報交換を行い、国際協力に努めている。



平元.5.17 フィリピン税關局長來關



平3.9.26 サンフランシスコ地区税關長來關



平4.3.24 天津税關長來關



平4.9.30 ロシア・サハリン税關長來關



平23.11.8 大阪・神戸米国総領事館 総領事米国C S Iチーム視察のため來關



平26.11.14 御厨W C O事務総局長講演会開催



国際協力活動－国際会議、研修－



平5.9.7 アジア主要港サミット神戸'93 開催（9/6～9/8）
全国初の国際会議で、アジア主要港（神戸、釜山、天津、上海、香港、バンコク）の官民の代表が一堂に会し、アジア主要港相互の発展ため意見交換を実施した。



平11.10.25 WCO/JAPAN アジア・太平洋地域改正京都規約セミナー開催（10/25～10/29）
19カ国 22名が参加し、条約の改正点や改正規約に関する受諾の手続き等の説明が行われた。



平19.2.19 上級管理者セミナー開催（2/19～2/21）
西アフリカ諸国から関税局長級の高官を招聘し、各国における税関行政の施策の向上及び貿易の円滑化に資することなどを目的として開催された。



平23.5.30 WCO（世界税関機構）HS ワークショップ開催（5/30～6/3） 平成24年1月に発効するHS品目表改正の適正・統一的な実施を確保するためにWCO事務局が6地域で実施。24カ国 32名が参加。



平24.12.3 第68回WCO政策委員会開催（12/3～12/5）
1984年以来28年ぶりの日本（京都）開催となった本委員会には、30カ国・地域から税関当局の最高責任者など120名が参加。



平28.6.6 外国税関職員を対象とした研修を開催（6/6～6/14） WCOフェローシップ・プログラムに参加している研修員4名を受け入れ、我が国の通関手続、関税分類、AEO制度、監視取締等についての講義を実施した。